

医療倫理小委員会で承認された治療法

当院の医療倫理小委員会にて、下記の医療が承認されました。対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、病院ホームページにて情報を公開することにより投薬を実施しております。なお、本件について同意できない場合、診療において不利益を被ることは一切ございません。

この内容に関して拒否される場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

実施内容	バイアスピリン錠 100mg を経カテーテル大動脈弁留置術に使用
対象者	経カテーテル大動脈弁留置術を受けた方
承認日	2024年3月6日
対象期間	承認後から永続的に使用
概要	<p>【目的・意義】 バイアスピリン錠 100mg は血小板凝集を抑制するため、血栓・塞栓形成の抑制に使用している薬剤です。 心血管カテーテル治療では広く使用されています。 経カテーテル大動脈弁留置においても術後の血栓・塞栓は弁劣化や脳塞栓のリスクとなるため、本邦のガイドラインだけでなく欧米のガイドラインでも経カテーテル大動脈弁留置術でのバイアスピリン投与が推奨されています。</p> <p>【想定される不利益と対策】 バイアスピリンの内服により消化管出血または潰瘍のリスクがわずかに増加します。出血や潰瘍のリスクが高い方では酸分泌抑制薬やプロトンポンプ阻害薬を併用することで抑制することができます。</p>
お問い合わせ先	順天堂大学医学部附属順天堂医院 薬剤部 医薬品情報室 大代表 03-3813-3111